

平成25年度公益財団法人砺波市農業公社事業報告

農地の所有者の意向や相談に応じ、農地をまとめて使いやすく地域の意欲ある農業者に農地を集積する農地利用集積円滑化事業に取り組んだ。

さらに担い手育成研修事業を実施するとともに、特別栽培米コシヒカリをはじめとする地域特産品のPRや注文販売を行ない、農業体験ツアーやフラワー体験ツアーを通じて都市と農村の交流事業を実施した。

とやま帰農塾については、農山漁村地域の活性化や就業、定住等の機会創出に繋げた。

春の彩プロジェクトについても広大な水田地帯の一角に黄色い菜の花を形成し春の彩を演出して、「砺波」の自然に触れ合い消費者と産地の繋がりを深めた。

また、全国有数の栽培面積を誇るチューリップ球根の生産拡大を図るため、所有機械の貸出し等の支援を行った。

1. 農地利用集積円滑化及び農作業受委託に関する事業

(1) 農地利用集積円滑化事業

農地利用円滑化団体として農地の貸付けを希望する所有者からの相談、要望を受け、農業委員、農協等の関係機関の協力を得て、地域の担い手農業者へ農地貸借の利用調整を行った。

① 農地賃貸借契約の実績（更新を含む）

（単位：件、h a）

	年 度	借入（地権者）		貸付（耕作者）	
		件数	面積	件数	面積
農地売買等事業	平成25年度	121	93.5	51	93.5
農地所有者代理事業		104	105.1	3	105.1
計		225	198.6	54	198.6

農地賃貸借契約の全体契約面積651h a（H26.3月末現在）

②農地委託者及び受託者の賃貸借料の精算業務を行った。

2. 地域特産品の開発、生産及び流通に関する事業

(1) チューリップ球根生産振興

生産者の機械設備投資や作業負担の軽減を図るため、農業機械のレンタル及び作業受託を実施した。

《チューリップ球根用機械の利用実績》

(単位：日、a)

機械名及び台数	稼動日数	稼動面積
摘花機 1台	2	40
掘り取り機 1台	6	68
球根収納機 3台	41	692
成形ロータリー 2台	6	349
整畦植込み機 3台	63	622

*稼動日数は機械が稼動した延べ日数

(2) 地域特産品の生産振興

地域特産品の作物として、さといも、ふく福柿、ゆず、りんご等を「散居のかおり」会員に対し注文販売するなど生産拡大に向けたPR活動を行った。

- ・10月、11月に特産品セット注文 181口

(3) 農産物の直売、地域特産物の販売

①農産物直売所連絡協議会の活動支援

- ・「県外先進地視察研修会」の開催 66名参加 (平成25年8月20日)
 - ・新潟県上越市大道福田156-1
JAえちご上越 あるるん畑
 - ・新潟県上越市三和区宮崎新田124-1
米と酒の謎蔵
 - ・新潟県上越市三和区北代1932-1
北代ぶどう園
- ・「農産物加工品販売促進研修会」
 - ・主催 富山県 共催 両砺農産物直売所連絡協議会
(アミューホール)
 - ・よりよいクレーム対応の実現を目指して
(株)高澤品質管理研究所 所長 高澤秀行 氏
60名参加 (平成25年12月3日)
- ・「春野菜の栽培と果菜の定植」について
講師 富山県砺波農林振興センター
担い手支援課 園芸振興班 普及指導員 山崎千夏 氏
98名参加 (平成26年2月28日)

②地域特産物の販売

特別栽培米コシヒカリを「散居のかおり」と銘打って、会員へ産地直送することにより、消費者動向を把握するとともに県外の販路拡大に向けたおいしいとなみ米PR活動を実施した。

散居のかおり会員 265名
注文販売 玄米 6,297kg
精米 25,629kg

3. 都市と農村の交流活性化に関する事業

(1) コシヒカリオーナー制度の実施

オーナー会員 78名

平成4年度から実施している都市と農村の交流事業の農業体験ツアーを春と秋に2回実施した。

参加者へ砺波市の特徴を紹介し、散居村における砺波の農業にふれあう機会を提供して、お米等特産品をPRするとともに都市在住の消費者との交流を図った。

- ・田植え体験ツアー（春） 5月18日（土）～5月19日（日）
参加人数 6家族12名
- ・稲刈り体験ツアー（秋） 9月21日（土）～9月22日（日）
参加人数 10家族25名
- ・「コシヒカリオーナー通信」をオーナー会員へ発行した。《4回》

(2) チューリップファン倶楽部制度の実施

全国からチューリップ愛好者を募集し、チューリップフェア期間にチューリップの魅力と砺波の自然にふれあう機会を設けて、交流会を開催し、切花、球根などの消費拡大を図った。

ファン倶楽部会員 60名

- ・フラワー体験ツアー 4月27日（土）～4月28日（日）
参加人数 7家族16名
- ・「チューリップファン倶楽部通信」を会員へ発行した。《2回》

(3) とやま帰農塾の支援

- ・「豊かな自然に囲まれた田舎暮らし」のライフスタイルに興味や憧れを持つ都市住民を受講生に迎え、農林漁業や農山漁村の生活体験や伝統文化体験等を講座に盛り込んだ田舎暮らし体験講座「とやま帰農塾」を開講し、農山漁村地域の活性化や就業、定住等の機会創出につなげるため帰農塾に対し支援を行った。

(4) 春の彩プロジェクト

- ・チューリップフェアの一環として市のイベントに協力をし、県内外の消費者を迎えるために広大な水田地帯の一角に黄色い菜の花を形成し春の彩を演出して、消費者に楽しみ和んでいただき、さらに自然の魅力を感じてもらい「砺波」の自然に触れ合い消費者と産地の繋がりを深めた。

4. 担い手の育成に関する事業

健全な農業経営に資するため、認定農業者、集落営農組織を対象に、各種講座を開催した。

(1) 複式農業簿記講座（基礎コース）

講師 税理士法人富山合同会計 代表社員・税理士中小企業診断士 安達長俊 氏
富山県砺波農林振興センター 担い手支援課経営支援班 技師 柚木芳正 氏
平成25年11月8日～平成25年12月6日 4回 14名

(2) 複式農業簿記講座（パソコン実践コース）

講師 ソリマチ株式会社 農業情報事業部・農業情報営業部 中部ブロック
野田利幸 氏
富山県砺波農林振興センター 担い手支援課経営支援班 技師 柚木芳正 氏
平成25年12月18日～26年1月15日 3回 20名

5. 農業情報の集発信に関する事業

- (1) ホームページにおいて、農業公社の各種事業の取組みや特産物等を紹介した。
- (2) 公社だよりを発行し事業のPRに努めた。

6. 平成25年度理事会及び評議員会開催状況

(1) 理事会の開催状況

○平成25年 5月27日（月） 第7回理事会を開催

- 議案第20号 平成24年度公益財団法人砺波市農業公社事業報告について
- 議案第21号 平成24年度公益財団法人砺波市農業公社収支決算について
- 議案第22号 公益財団法人砺波市農業公社就業規則の一部改正について
- 議案第23号 公益財団法人砺波市農業公社第5回評議員会の招集について
- 報告第2号 平成24年度公益財団法人砺波市農業公社理事長、副理事長、常務理事の職務の執行状況について

○平成25年10月18日（月） 第8回理事会を開催

- 議案第24号 平成25年度公益財団法人砺波市農業公社補正予算（第1号）について
- 議案第25号 公益財団法人砺波市農業公社評議員候補者の推薦について
- 議案第26号 公益財団法人砺波市農業公社第6回評議員会の招集について
- 報告第3号 公益財団法人砺波市農業公社理事長、副理事長、常務理事の職務の執行状況について

○平成26年 3月 3日（月） 第9回理事会を開催

- 議案第27号 平成26年度公益財団法人砺波市農業公社事業計画について
- 議案第28号 平成26年度公益財団法人砺波市農業公社収支予算について
- 議案第29号 公益財団法人砺波市農業公社第7回評議員会の招集について

(2) 評議員会開催状況

○平成25年 6月 3日(月) 第5回評議員会を開催

議案第14号 平成24年度公益財団法人砺波市農業公社事業報告について

議案第15号 平成24年度公益財団法人砺波市農業公社収支決算について

議案第16号 公益財団法人砺波市農業公社就業規則の一部改正について

○平成25年11月16日(金) 決議の省略による第6回評議員会を開催

議案第17号 平成25年度公益財団法人砺波市農業公社補正予算(第1号)について

議案第18号 公益財団法人砺波市農業公社評議員の選任について

○平成26年 3月20日(木) 第7回評議員会を開催

議案第19号 平成26年度公益財団法人砺波市農業公社事業計画について

議案第20号 平成26年度公益財団法人砺波市農業公社収支予算について